



逗子ロータリークラブ



No.39 第2661回

<創立55周年記念例会 特別号>

於:ホテルニューグランド 2017年4月22日

歓迎の言葉 第56代会長 菊池 尚

逗子ロータリークラブ創立55周年の記念例会に、多くの皆様にご出席を賜り、会員を代表し、厚く御礼を申し上げます。国際ロータリー第2780地区ガバナーをはじめとするロータリアンの皆様、また、京都より大変大勢でご出席をいただいた姉妹クラブの京都紫野クラブ会員の皆様、そして、日ごろより逗子クラブの活動にご協力をいただいている地域の皆様をご来賓としてお迎えできたことに、逗子クラブ会員全員が心より感謝を申し上げる次第です。

逗子ロータリークラブは、1962年3月8日に24人のチャーターメンバーによりスタートし、本年は、51名のメンバーで55周年を迎えることができましたのも、良き伝統を培い、地域の皆さまと共に歩んで来た多くの諸先輩のご努力とご活躍の賜物と大変に感謝しております。

これからの時代へ向かっては、55周年を一つの節目として、若い世代と共にこれまで築かれた良き伝統を理解し、ロータリーの目的を踏まえ、「奉仕の理想」に集い、会員同士の親睦を深め、自己啓発を進めながら、それぞれの職業を生かして、地域に根ざした奉仕活動を続けるクラブとして、日々努力を重ね発展していきたいと考えております。

最後に、本日の記念式典、懇親宴に本当に多くの皆さまにお越しいただきましたことに改めて、心よりの御礼を申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。



ご挨拶 55周年記念事業実行委員長 山科 誠

逗子ロータリークラブ創立55周年にあたり、盛大に記念例会を開催できますことに、まず会員皆様のご協力に実行委員長として厚く御礼申し上げる次第です。また来賓として、2780地区佐野英之ガバナーを始めとして地区の役員、それに姉妹クラブであります京都紫野より多くの会員のご参加を賜り、深く感謝する次第でございます。

今回は特に地元逗子を離れ、記念式典を神奈川県庁所在地であります横浜市で開催することになりました。実行委員長としては勇気のいる判断でしたが、葉山ロータリークラブ様の暖かいご理解を賜り、葉山ロータリークラブ創立35周年の記念合同例会もあわせて開催できますことは大きな喜びであります。

御来賓の皆様、また会員のご家族の皆様にはご満足頂けるように、会員全員が総力をあげて準備をいたしてまいりましたが、不慣れな点、不行き届きの面も多々あるとは感じますので、記念すべき55周年事業にあたりお許しいただきたいと存じます。

今後とも逗子ロータリークラブ会員一同がロータリーの奉仕の理想に基づき、努力をお約束することで、ご来会皆様への御礼ならびにご挨拶に代えさせていただきます。



<逗子ロータリークラブ創立55周年記念事業>

(逗子ロータリークラブ・逗子市共催) 2016年8月19日

自然教育プログラム「地球の道から池子の森へ」開催

記念事業プロジェクトの経緯

★創立55周年実行委員会は記念事業を模索する中、池子の森自然公園の緑地エリアの2016年3月19日オープンを受け、2015年10月頃より、作家・倉本聰が主宰する「富良野自然塾」とコンタクトを取った。

★検討の結果「富良野自然塾」の協力を得て、自然教育プログラム「池子の森から地球の道へ」を市内小学生(高学年)児童向けに開催することとした。

★プロジェクトの実施に当たり、ロータリー財団2780地区補助金の申請を決め、4月の理事会にこのプロジェクトの内容と共に、地区への申請書案が上程された。

★7月1日逗子市広報に、このプロジェクトを掲載。参加者の募集を始めた。(応募者数:71名)

★実行委員会を何度も開催し準備を重ね、8月19日当日に至る。

★戦後米軍の接収により70年間手つかずの豊かな自然が残る池子の森。地元の小学生達に様々な体験を通してかけがえのない自然の大切さを学び周囲の人達に伝えることによって、逗子全体の自然環境保護意識を高めることを目指す。このような活動を行うことによってロータリークラブの公共イメージ向上に貢献する。



地球の道プログラム

富良野自然塾の皆さん



工作プログラム



自然観察プログラム

手つかずの自然が残る池子の森を舞台に、脚本家・倉本聰氏が主宰する「富良野自然塾」の中島吾郎氏らを自然インストラクターとして招き、公募した小学生71人を対象に、自然に親しむ3つのプログラムを実施。「地球の道プログラム」では、地球の誕生からの46億年を460mに置き換え、森の中を歩きながら、地球の壮大な歴史をたどり、「地球は子孫から借りている宝物。みんなで大切にしてほしい」と訴えた。さらに、木々に目玉シールを貼って表情を作りながら「自然のなぜ？」を観察する「自然観察プログラム」、段ボール製の小鉢に絵やメッセージを書き入れ、富良野で苗木を植えて森を造る「工作プログラム」の体験も。子どもたちが豊かな池子の森に触れる貴重な一日となった。



参加・協力:逗子ロータリークラブ32名、逗子開成中学校・高等学校3名、米山奨学生2名、ずしし環境会議4名、医師2名、逗子葉山青年会議所5名、NPO法人ずしそび発信基地1名



2016年10月16日
逗子市民まつり参加
「危険ドラッグ乱用防止」
「END POLIO NOWキャンペーン」
を実施。
綿菓子でチャリティー募金
逗子RC関係、逗子開成高校
総勢30名参加



2016年10月2日
逗子ロータリークラブカップ
逗子海岸ビーチバレー大会開催
参加者200名 50チームでトーナメント
美味しいカレーでチャリティー募金



2017年3月11日
逗子から東日本大震災被災地へ6年目の祈り
<3.11 ALL逗子MOVEMENT FOREVER>
JR逗子駅前の鎮魂ブースで
献花・記帳・募金活動を実施